

教育委員会だより



News! 「田川市こころの相談窓口」を設置しました!

田川市教育委員会では、5月12日から、「田川市こころの相談窓口」を設置しています。

いじめを中心とした問題に対して、誰にも相談できずに悩みや不安を抱えている児童生徒または保護者にとっての相談窓口の選択肢を増やし、助けを求める手立ての一助とするための窓口です。相談内容に応じて、学校・教育委員会・関係機関が連携して、相談者に寄り添った問題解決を目指します。

学校のこと

友達のこと

家族のこと

あなたはひとりじゃない、相談してみませんか。

Googleフォームを使った相談窓口

田川市こころの相談窓口

二次元コードかURLからアクセスすると右の画面がでるよ。▶

学校名 学年 名前 相談内容 を教えてね。

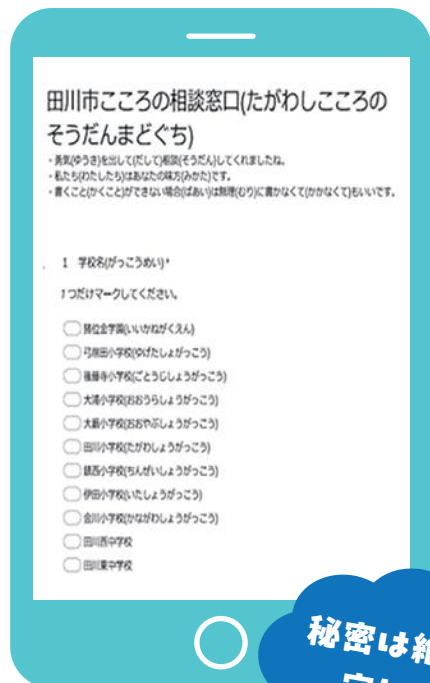
■相談内容は**教育委員会**に直接届くよ。

■あなたからの相談に対して、くわしく話を聞くよ。

対象は田川市内の学校に通っている小・中学生だよ。

※保護者からの相談もできます。

- 学校に行きたくないな
- 友達が困っているから助けたいな
- 先生に伝えたいけど学校では言いにくいな
- 学校には知らせないで解決したいな
- 家に居場所がないな

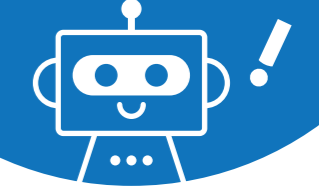


秘密は絶対に守ります

※この相談窓口は、自分のスマートフォンを持つことをすすめるものではありません。

※実際に児童生徒へ配布したチラシには、相談窓口へアクセスできる二次元コードとURLを掲載しています。

AIの発達と教育の未来



教育長コラム

AIの発達は、私たちの暮らしをいっそう便利に変えています。知らない街でおすすめの観光スポットを探すのも飲食店を探すのもAIに尋ねればすぐに答え、案内してくれます。そしてAIは、(今すぐというわけではありませんが)これからの教育に大きな影響を与えると考えられています。

今回はAIによって変わる教育と教師の役割の変化や子どもたちに必要な力についていくつか紹介します。

1 こんな教育に～AIによって変わる教育～

①個別最適化された学習 (パーソナライズド・ラーニング)

AIは、学習者一人ひとりの理解度、興味、ペースに応じて教材や問題を最適化できます。これにより、学力差や学習スタイルの違いに柔軟に対応する教育が実現します。

②学習支援の自動化

例えば、質問応答型AI(ChatGPTなど)による24時間質問対応、自動採点やフィードバックの提供、記述式答案の内容理解や評価補助などがあります。これにより教師は、より創造的で人間的な指導や対話に時間を割くことができます。

③学びの場の拡張

VR・ARやAIによる仮想教師など、教室の枠を超えた学習が可能となり、世界中の教材や講義を自宅でも体験できるようになるでしょう。全体として、AIは教育をより柔軟・効率的・個別化されたものにする力を持っています。一方で、2015年にオックスフォード大学と野村総研から発表されたデータで、教師は「AIの発達によって奪われない職業」の一つに入っていました。このことから「生徒の個性に合わせた対応と気持ちに寄り添うことのように人間にしかできない教育」の価値も再確認されることになるでしょう。

2 教師の役割の変化

教師の役割は、AIの発達に伴って大きく変わりつつあります。これまでの「知識を教える人」から、「学びを支える人」へとシフトしていくのが大きな特徴です。以下に、その変化のポイントを挙げています。

従来の役割	これからの役割
一斉授業の講義中心	学習の個別支援とコーチング
正解を教える	問いを投げかけ、考えを深めさせる
知識の伝達者	学びの伴走者・ファシリテーター
評価者(テストによる判断)	成長を支援するフィードバック提供者

これからの教師には、単に「知識を教える人」ではなく、「学びを共に探求し、児童生徒の成長を支える存在」として、多面的な力と姿勢が求められます。さらに、「AIにはできない人間的な関わりを通じて、子どもの可能性を引き出す存在」になる必要があります。

3 子どもたちに必要な力

未来を生き抜くには、正解のない問いに向き合い、協働し、創造する力が求められます。これらの力は、単なる暗記よりも、「なぜ?」「どう思う?」といった探究的な学びの中で培われるものです。これらの教師や子どもたちに求められるものは、これまで田川市が大切にしてきたことと軌を一にするものです。教師は児童生徒の「価値観と人間性を育む存在」として、人権・多様性・共生といった視点から児童生徒に「どう生きるか」「何を大切にするか」といった人生観を共に考え、デジタル時代における「人間らしさ」の重要性を体現する存在であってほしいと願います。

全ての放課後児童クラブでWi-Fi環境が整いました!

令和7年度から、すべての児童クラブで学習用タブレット端末を使えるようになりました。タブレットを使用した宿題や調べもの学習など、児童クラブでもできるようになりました。

＼タブレットの使用については、それぞれの学校でルールがあります！

- ☑ 児童クラブで使用する時もルールを守って使ってください。
- ☑ 児童クラブのWi-Fiは、学校と同じネットワークです。
- ☑ タブレット以外の端末は利用できませんので注意してください。
- ☑ 児童クラブでは、充電できませんので、注意してください。

ルールを守って楽しくタブレットで勉強しよう!!

児童クラブの利用申請や利用料などに関すること

☎ 田川市教育委員会 教育総務課総務係
☎85-7165

児童クラブの運営や支援員に関すること

☎ ㈱共立ソリューションズ 田川営業所
☎23-0009

通学時見守りボランティアに参加しませんか?

主な活動

- 近所の交差点や狭い道、交通量が多い道などでの見守り
 - スクールバス停留所での見守り
 - 登下校への付き添いなど
- ※義務的な活動はありません。毎日でなくても、登校時・下校時どちらか一方のみなど、無理のない範囲で活動できます。
※希望に応じて、交通安全旗を貸与しています。



見守りボランティアの様子



◀市ホームページ

☎ 田川市教育委員会 教育総務課
☎85-7165

申し込み方法

田川市民会館の教育総務課窓口や、市ホームページから申し込みができます。

申し込み後、活動時の事故などに備え、市からボランティア保険を付保します。児童・生徒の安全な通学のため、学校と保護者・地域・企業の方々が一体となって、見守りボランティアに協力をお願いします。

7/12(土)
から!

市民プールが開場されます!

開場期間 7月12日(土)～8月31日(日)

市民プールは田川市民球場に隣接する屋外プールで、3人同時に滑ることができるロデオマウンテン(ロックスライダー)や巨大バケツ・ウォーターガン・水車などがあり、大人から子どもまで楽しく遊べる仕掛けがたくさんあります。また、幼児用プール(カメさんプール)もあり、小さな子どもも遊べるプールです。みなさん、ぜひ遊びにきてください♪

※一部アトラクションに年齢制限などがあります。

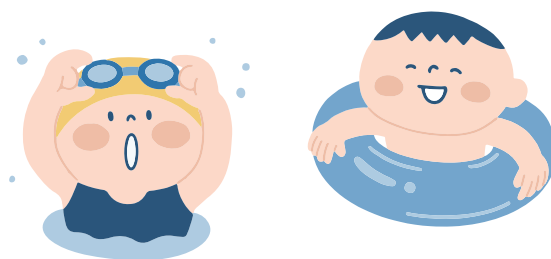


■利用料金

※ロッカー使用料 100円

個人		団体	
一般	600円	一般	480円
中学生 高校生	500円	中学生 高校生	400円
小学生以下 (3歳以上)	400円	小学生以下 (3歳以上)	320円

詳しくは市民プールの
ホームページをご覧ください。▶



新たに市の
文化財に指定!

田川市指定有形文化財

「伊田豎坑開削関係資料(重錘寄贈記)」

「伊田豎坑開削関係資料(重錘寄贈記)」は、4つの巻物と2つの収納箱で構成される資料で、筑豊最大級の炭坑であった三井田川鉱業所伊田豎坑が、当時の最新技術を導入しながら多くの難局を克服して、竣工に至った工程こばやしを記録しています。また、開削担当の小林ゆたか寛の思い出も記されています。このように、公私両面から豎坑開削を記録した資料は極めて稀であり、国指定史跡・筑豊炭田遺跡群の三井田川鉱業所伊田坑跡を補完する歴史資料として、令和7年3月12日に新たに市指定文化財となりました。今後、市石炭・歴史博物館で展示を予定しています。



伊田豎坑開削関係資料(重錘寄贈記)
4巻附収納箱2個

詳しくはこちらをご覧ください。▶

